



○ めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

秋山っ子

○ 学校の教育目標 豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりとした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～
串間市立秋山小学校学校だより NO. 7 令和4年10月25日発行

がんばった運動会

9月25日（日）に運動会を実施しました。当日は、天気もよく絶好の運動会日和になりました。開会式では、2・3年児童が児童代表のことで、各団長の児童が選手宣誓、4年児童が競技上の注意とラジオ体操の指揮を行いました。どの児童も練習の成果を発揮し、自信をもって堂々行うことができました。

児童の出場種目は、徒競走、団技（大玉転がし）、表現（ソーラン節）、全校（全員）リレー、一輪車演技、親子団技（ボール運び）、秋山音頭、児童、保護者、職員対抗リレーと8つの種目に出場しました。徒競走では、力いっぱい走りました。大玉転がしは、団で協力して上手にボールを転がしました。表現（ソーラン節）では、かっこよく踊りました。全校（全員）リレーでは、上手にバトンをつなぎました。そして、本校の運動会の目玉である一輪車演技では、個人技、学年技、集団技を行いました。特に個人技、学年技では、6年生だけが乗ることのできる高い一輪車に乗って6年生児童2人がスラロームやメリーゴーランドの技を披露し、拍手喝采を浴びていました。集団技では7人で息を合わせて、メリーゴーランドと一列走行を行いました。練習ではなかなか1回では成功できなかったメリーゴーランドも1回で成功しました。「本番に強い秋山っ子」らしいすばらしい集中力でした。

地域の種目は「太公望はいずこ」、「玉入れ」「ねらってねらって」「幼児等による30m走」「秋山音頭」を行いました。特に高齢者、来賓の皆さんが参加した「太公望はいずこ」「幼児等による30m走」では予想をはるかに超える皆さんに参加していただき、大変盛り上がりしました。



閉会式では、4年児童が成績発表をし、6年児童が児童代表のことばを述べました。今年度は白団が優勝しました。閉会式後は、今年度が最後の地域との合同運動会ということで、全員で記念撮影を行いました。来年度からは、北方小との合同運動会を北方小で行うことになっています。地域との運動会は今年度で終了しましたが、他にも地域の皆さんに参加していただく行事（グラウンドゴルフ交流会や秋山っ子発表会）があります。ぜひ、それらの行事に参加していただき、児童とふれ合ったり、児童のがんばっている姿を見たりしていただきたいと思います。



当日は、たくさんの地域の皆様にご来場いただきました。また、保護者・運動会実行委員会の皆様、そして中学生には、用具の準備や参加賞配付、招集等の運営面でご協力いただきました。たくさんの皆様のご協力のおかげで無事に最後の地域との合同運動会を終えることができました。ありがとうございました。

ありがとうございました

運動会当日は、たくさんの皆様から寄付金をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

北方小との交流学习

10月6日（木）に2回目の北方小学校との交流学习を行いました。1回目の交流学习は、鑑賞教室でしたので今年度初めて学年ごとに交流しました。今回は、同じ学年の児童と2時間一緒に学習をしました。



2年生は、2・3校時に図工の学習をしました。新聞紙を細長く切り、教室に張られたテープにセロハンテープで貼り付けていました。同じグループの友達と協力しながら楽しそうに取り組んでいました。4年生は、2校時に国語、3校時に道徳の学習をしました。国語の時間では、2人とも手を挙げて発表していました。道徳の時間では、いろいろな友達の意見と自分の意見を比べながら聞き、「分け隔てなく接する」ということの大切さについて学びました。6年生は、2校時に国語、3校時に図工の学習をしました。国語では、新聞と動画はどちらがよいかということについて自分の意見を進んで発表していました。図工の時間は、修学旅行の事前学習を行いました。以前県立美術館に勤務されていた市木小の藤元校長先生から県立美術館でぜひ鑑賞してほしいお勧めの絵を紹介してもらいました。修学旅行で県立美術館に行くことがより楽しみになったのではないかと思います。



帰校後に全員でふり返りをしました。よかったこととして、授業中、発表ができたことや友達と楽しく過ごせたことなどの感想が聞かれました。

反省点としては、北方小学校の友達とあまり話ができなかったのが、次は、自分から話しかけたいというような感想が聞かれました。3回目は、1月に行います。今回の交流の反省を生かして、3回目は、北方小学校の今回以上に楽しく過ごしてほしいです。